

令和4年度（2022年度）

管理事業名	学校保健体育事業			総合計画の体系	大綱 4 子育て・学び 政策 2 学校教育の充実したまちづくり 施策 2 学校教育環境の整備
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 6	保健体育費 (目) 2 学校保健体育費
部局名	学校教育部	予算執行所属	学務課・保健給食室		
<b>事業の目的と概要</b> 【目的】 幼児・児童・生徒・教職員の健康管理や学校園の環境衛生管理を行い、心身の健康増進・学校環境の維持管理に努める。学校管理下での事故の補償や要保護及び準要保護の児童・生徒に対する医療費援助を行い、保護者等の負担軽減を図る。 【概要】 ・健康診断実施事業他（幼稚園・小学校・中学校の幼児・児童・生徒及び府費負担教職員の健康管理に関すること） ・学校環境衛生管理事業（幼稚園・小学校・中学校の環境衛生管理に関すること） ・学校事故補償等事業（学校管理下における児童・生徒の負傷等に対する補償に関すること） ・要保護・準要保護医療費援助事業（要保護及び準要保護の児童・生徒に対する医療費の援助に関すること）					

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
健康診断受診者数	人	30,799	30,927	30,741	健康診断を受診した幼児・児童・生徒数
事故補償件数	件	2,047	2,193	2,198	児童・生徒の学校管理下における災害共済給付件数
支給延べ件数	件	956	694	566	学校病治療のための医療費を支給した延べ件数

II 活動実績・成果

<p>・幼児・児童・生徒の健康診断の受診率は「98.0%」となっている。各種健診(検診)・検査等の結果に基づき、精密検査等の必要な措置に関する保健指導や受診勧奨を行って、健康の保持増進に努めた。</p> <p>・学校園の施設・設備に関する環境衛生管理検査を行い、各学校園の環境衛生状況の維持・改善に努めた。</p> <p>・災害共済制度に加入し、学校管理下で発生した負傷等に対して給付金を支払いを行うことによって、当事者の心理的負担を軽減し、児童・生徒の学習活動の確保を図った。</p> <p>・経済的理由により就学が困難と認められる市立小・中学校の児童・生徒の保護者に学校病治療のための医療費を支給した。          要保護・準要保護医療費支給延べ件数 566件（前年比：128人の減）</p>	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>各学校園に配置が義務付けられている学校医・学校歯科医・学校薬剤師等の非常勤職員報酬、児童・生徒等に係る健診(検診)及び学校施設の検査等を実施するための経費並びにプールの水質を維持するための消毒薬品の購入費等の経常費用の多くが、学校保健安全法または同法に基づき策定された基準等により実施を義務付けられている事業のための経費である。</p> <p>さらに、学校管理下での事故等の補償に備える(独)日本スポーツ振興センターの災害共済掛金なども含め、経常費用の大部分が固定的な費用となっている。</p>	<p>また、要保護・準要保護の児童生徒に対する学校病治療に係る医療費は、経費を抑える工夫の余地がない費用である。</p> <p>今後、対象者・医療機関の利便性がさらに向上するように、DXを踏まえて仕組みの検討を行いたい。</p> <p>ここ数年、児童・生徒数の増加が続いており、対象者数に比例して増加する事業費もあり、今後の経常費用の上昇が懸念される。</p> <p>なお、令和元年度から実施した新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に係る臨時的な経費支出は減少した。</p>
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	6,372	6,807	435
未収金	-	-	-	地方債	3,126	3,126	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,245	3,681	435
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	58,972	56,419	△2,553
建物・工作物	-	-	-	地方債	26,351	23,224	△3,126
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	32,622	33,195	573
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	65,344	63,226	△2,118
建物・工作物	-	-	-	純資産	△65,344	△63,226	2,118
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	△65,344	△63,226	2,118
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	-	-	-				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	12,216	12,482	12,772	290
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	5,128	25	-	△25
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	8	765	22	△743
経常収入 小計(a)	17,352	13,273	12,794	△479
給与関係費	151,771	157,953	160,764	2,810
物件費	89,540	73,157	72,718	△439
維持補修費	2,477	71	268	197
社会保障扶助費	704	489	371	△118
負担金・補助金・交付金等	37,376	39,009	38,191	△818
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	3,747	3,245	3,681	435
退職手当引当金繰入額	△8,379	5,018	3,513	△1,505
支払利息	55	130	122	△8
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	277,291	279,073	279,627	554
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△259,939	△265,800	△266,833	△1,033
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	2,894	-	-	-
特別収入 小計(d)	2,894	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	2,894	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△257,045	△265,800	△266,833	△1,033
一般財源充当額	271,774	266,257	268,951	2,694
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	14,729	456	2,118	1,661

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	17,352	13,273	12,794	△479
行政サービス活動支出	289,325	277,307	278,619	1,312
行政サービス活動収支差額	△271,973	△264,034	△265,824	△1,790
投資活動収入	2,894	-	-	-
投資活動支出	6,194	-	-	-
投資活動収支差額	△3,300	-	-	-
財務活動収入	5,700	-	-	-
財務活動支出	2,201	2,222	3,126	904
財務活動収支差額	3,499	△2,222	△3,126	△904
収支差額 合計	△271,774	△266,257	△268,951	△2,694
一般財源充当額	271,774	266,257	268,951	2,694
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】分担金及び負担金	学校事故災害共済給付掛金 児童等保護者負担分 12,510千円(460円×27,196人)
【PL】給与関係費	学校医・学校歯科医・学校薬剤師等 特別職非常勤職員報酬 111,497千円
【PL】物件費	・各種健診・検診・検査等の業務執行経費(委託料及び役員費) 52,143千円 ・プール薬品他の購入費(需用費) 16,224千円 ・AED及びプール機器他の更新費用(備品購入費) 3,548千円
【PL】社会保障扶助費	要保護・準要保護の児童・生徒に対する学校病治療に係る医療費 就学援助費の受給者の減少に伴う扶助費の支出減少 △118千円
【PL】負担金・補助金・交付金等	(独)日本スポーツ振興センター 災害共済掛金 28,375千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
幼児・児童・生徒1人あたり	コスト 8,968円	8,924円	8,918円
	実績 30,920人	31,271人	31,354人
	コスト 円	円	円
	実績		

分析が、児童生徒等の人数が、3年間で1.4%程度増加しているが、1人当たりコスト(経常費用小計÷各年度の5月1日現在の幼児・児童・生徒数の合計)の金額に大きな変動は出ていない。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	49,960	2,054	5.70
会計年度任用等	6,500		
特別職非常勤	111,497		
合計	167,957		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		91.3	95.3	95.5	0.2